

FF モデル世界最高峰のパフォーマンス

旋回時最大G FFモデルNo.1

リバースリムでワイドタイヤの性能をさらに高く引き出す

サスペンションの反力をタイヤに伝えるアルミホイールにも新たな技術を投入しています。ノーマルタイプのリムに対し、インナーとアウト側の形状を反転させた「リバースリム構造」を採用。これにより、ホイールイン側の歪みを低減し、旋回Gや加減速時のタイヤ内側の接地圧を安定させることで、さらなる接地性向上を図り、タイヤの能力をさらに高く引き出しました。

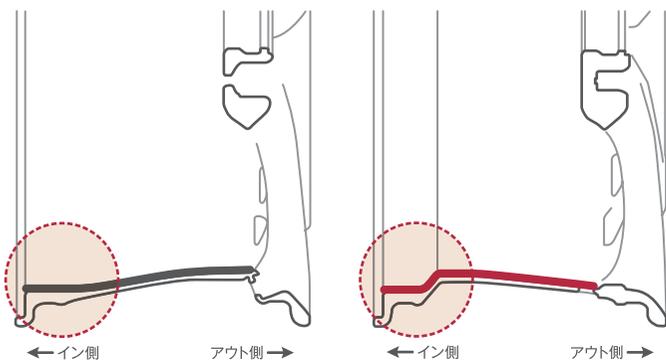


ホイール性能

イン側の歪みを抑えるリバースリムホイール

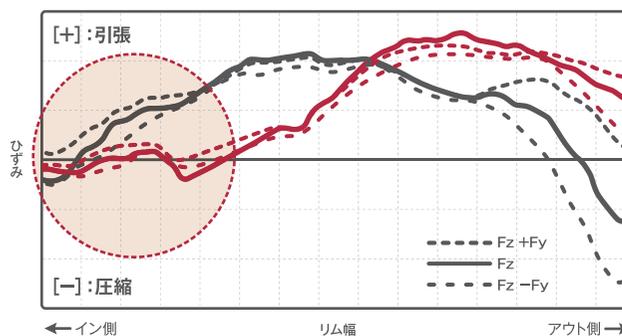
ノーマルリム

リバースリム



ホイール歪み (タイヤ/ホイール組み付け時 台上入力)

タイヤ/ホイール組み付け時 台上入力



ホイールイン側の歪み低減により
タイヤのイン側の接地圧を安定させ接地性を向上

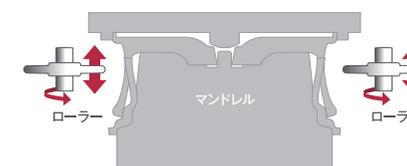
具現化技術

専用のスピニング成形技術で量産化

ノーマルリム 2つのローラーは独立



リバースリム 2つのローラーを同期



一般的にリバースリム構造は、成型上の都合から、2ピースタイプを前提に用いられる構造。今回、1ピース構造を採用しながら、リムを成形するスピニング工程で2つのローラー制御を専用に同期させることにより、ノーマルリムホイールと同じ製造ラインでの量産化を実現。これにより、重量とコストを抑えながら、性能とデザイン性を高次元で両立させるTYPE R専用ホイールを開発。